

パーティションコマンダー8 トラブル集(FAQ集)

パーティションコマンダー8を使用する際の「よくある質問集」です。

Q1 パーティションコマンダー8 をインストールした後、初めてシステムを起動した時に英語の画面が表示されました。どうしたらいいですか？

A1. パーティションコマンダー8のインストール時にシステムコマンダー パーソナルを有効にすると、最初にシステムが起動された際に、英文の挨拶画面とご使用の環境によっては、注意事項が表示されます。以下の操作を行ってください。

最初にシステムを起動した際に「Welcome to System Commander!」という画面が表示されます。この画面は<Enter>キーを押すと終了します。

```
4 SYSTEM COMMANDER® Personal Edition
Welcome to System Commander!

During this first boot, System Commander Personal edition will save the
current operating system (OS) information. This allows you to install
additional OSes into other partitions.

After all the OSes are detected, System Commander will present its OS
selection menu. A new system will display at your current OS choice.
If you have additional OSes already installed in other primary or
logical partitions, these will also appear.

Additional options are shown on a function line of each menu. Hold
the Alt key down while pressing the first letter of the option name
to select that option. Context sensitive help is available on most
menus. Press F10 or F11 to access local help.

From the OS selection menu, use Alt-> for Settings to:
  ▶ Add and remove selections or change the OS selection order
  ▶ Change the menu descriptions and icons
  ▶ Control the default selection and timeouts
  ▶ Access many other special features and options
```

NTFS パーティションが存在すると「NTFS Detected」という画面が表示されます。これは既存の NTFS のパーティションを保護するために、パーティションを隠す設定にしますという内容の注意事項の画面です。この画面は<Esc>キーを押すと終了します。

```
4 SYSTEM COMMANDER® Personal Edition
NTFS Detected

An NTFS Partition was detected.

To protect from conflicts between Windows NT, 2000 and XP, System
Commander automatically hides all NTFS partitions except the one you boot
to. This may or may not be what you desire.

In a few Windows NT/2000/XP configurations, when you boot into one
partition, but the remainder of the OS is in another NTFS partition, the
default hiding will result in the OS not booting. This can be easily
corrected for the OS by unhiding the desired NTFS partitions.

If you also store data in a non-booting NTFS primary partition, the
partition will be hidden by default.

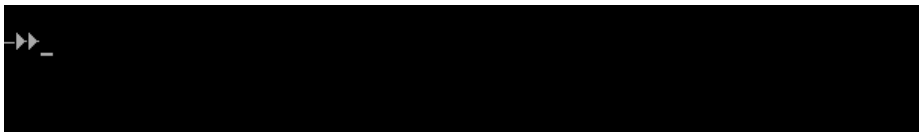
You can control partition hiding from the Settings, Specific OS options
menu.

Why does SC default to hiding NTFS partitions?

There are 3 different NTFS formats currently in use, as follows:
```

この英文の画面の後に、システムコマンダー パーソナルの OS 選択画面が表示されます。なお、次回以降システムを起動する際は、これらの英文の画面は表示されません。

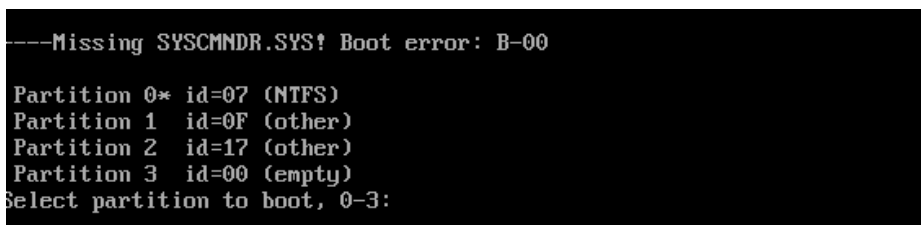
Q2 パーティションコマンドー8 をインストール後、システムを再起動すると黒い画面に白い記号が表示され、カーソルが点滅しています。どうしたらいいですか？



A2. この問題は、インストール先の C ドライブが圧縮されている場合に主に発生します。まず、下記の手順に沿って OS が起動できるようにしてから、圧縮を解除してください。

1. パーティションコマンドー8 の CD-ROM からシステムを起動します。
2. 画面左上に「Loading ...」と表示されたら、<Alt>キーまたは<F8>キーを押し続けます。
3. コマンドプロンプト(A:¥>)が表示されます。
なお、「起動ユーティリティーディスク 1」が作成してある場合には、これを使用して起動してもコマンドプロンプト(A:¥>)が表示されます。
4. この状態で「CHECKMBR /MBR」とタイプして、<Enter>キーを押します。
5. システムを再起動して OS が正常に起動することを確認します。
「スタート」→「プログラム」→「Partition Commander」→「アンインストール」で一旦完全にアンインストールします。
6. C ドライブの圧縮を解除した後、パーティションコマンドーを再インストールするか、パーティション操作だけが目的の場合には、CD 起動で使します。

Q3 パーティションコマンドー8 をインストールした後、「Boot error: Y-ZZ」というエラーメッセージが表示されました。どうしたらいいですか？



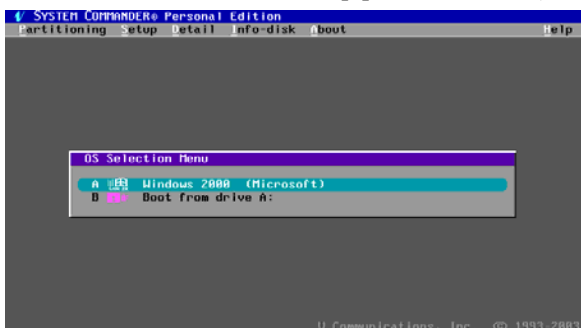
A3. ブートエラーは、ファイルの断片化が原因している可能性があります。**A2 の手順**に従って OS が起動できるようにしてください。

OSが起動したら、パーティションコマンドーを一旦アンインストールしてください。Cドライブの最適化(デフラグ)を行った後、再度パーティションコマンドーをインストールして、現象が解消されるか確認してください。なお、Windows の最適化(デフラグ)は、一度の実行では断片化を完全に解消できない場合がありますので、断片化が解消されるまでデフラグを行ってください。

Q4 パーティションコマンダー8をインストールした後、マイコンピュータで既存のパーティションが見えなくなっていました。どうしたらいいですか？

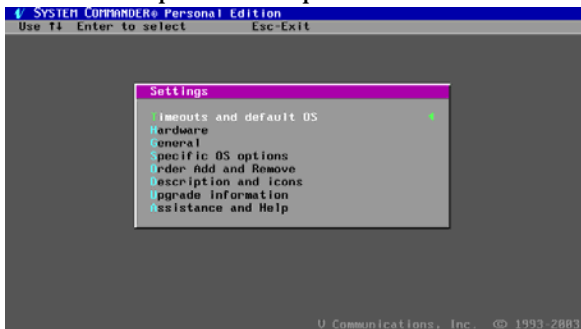
A4. パーティションコマンダー8に含まれるOS切り替え機能「システムコマンダー パーソナル」が、パーティションコマンダーのインストール後に、既存のパーティションを保護するために、自動的にパーティションを隠す設定となります。この設定を解除すれば、既存のパーティションは見えるようになります。

1. OS選択メニューで<Alt>キーと[S]キーを同時に押します。



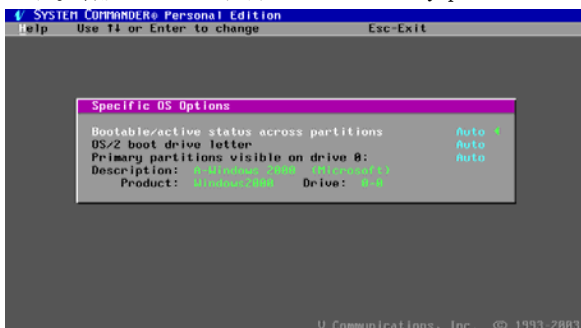
この状態で<Alt>キーと[S]キーを同時に押します。

2. [↓]キーで「Specific OS options」へカーソルを合わせ<Enter>キーを押します。



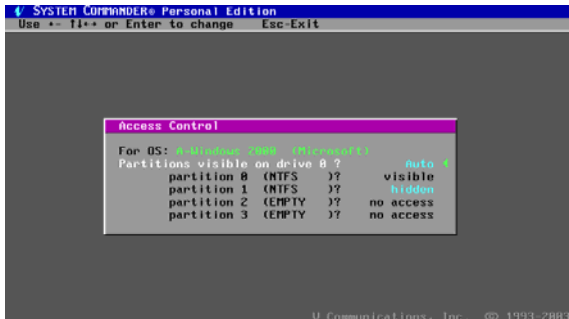
この「Settings」画面で、[↓]キーを3回押して<Enter>キーを押してください。

3. [↓]キーで「Primary partitions visible on drive 0:」へカーソルを合わせ<Enter>キーを押します。増設してある場合などは「Primary partitions visible on drive 1:」等を選択します。



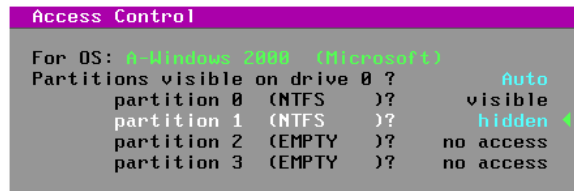
[↓]キーを2回押して<Enter>キーを押してください。

4. 「hidden」となっている箇所へ[↓]キーを使用してカーソルを合わせ、[→]キーを使って「visible」に変更します。

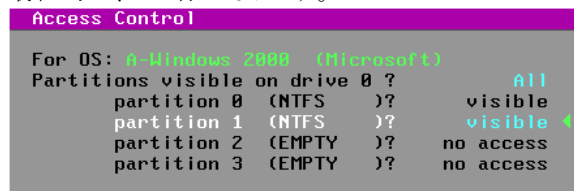


このような画面が表示されますので、[↓]キーを2回押してカーソルを「hidden」に合わせます。

「hidden」の箇所にカーソルが合ったら[→]キーを1回押して「visible」とします。



最終的に、この様になります。



5. <Esc>キーを3回押してOS選択メニューに戻ります。OSを起動してNTFSのパーティションが認識されたことを確認します。

Q5 パーティション操作を行おうとしたら「**トラブル！ 十分な RAM 容量がありません。メモリを増設するか操作するサイズを小さくしてください。**」というメッセージが表示されて操作が行えません。どうしたらいいですか？

A5. この現象は、ファイルの断片化により、パーティションコマンドー8 からハードディスクの空き領域が少なく認識されるために発生している可能性があります。Windows 上で断片化の解消(デフラグ)を行ってから再度パーティション操作を行ってみてください。また、ビデオや画像などのサイズの大きなファイルがある場合にも、この現象が発生する可能性があります。これらのファイルを他のメディアへバックアップしてから操作を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、パーティションコマンドー8 の CD-ROM またはリスタートディスク 2 から起動して、パーティション操作を実行してみてください。

Q6 パーティション ウィザードを起動させようとする、「System Commander is analyzing your system ...」または「Partition Commander is analyzing your system ...」というメッセージが表示されてウィザードが起動できません。

A6. Windows 上のショートカット等からパーティション ウィザードを起動させるとこの状態になる場合があります。これは、パーティション ウィザードの起動時にシステムの解析に失敗しているために起こります。

この現象を回避するには、パーティションコマンドー8 の CD-ROM または、パーティションコマンドー8 のインストール時に作成されるリスタートディスク 2 から PC を起動して、パーティション ウィザードが起動可能か確認してみてください。

Windows 上のショートカットとパーティションコマンドー8 の CD-ROM から起動する場合は、ウィザードを起動させる方法が違います。そのため、Windows のショートカット等からパーティションウィザードが起動しない場合は、パーティションコマンドー8 の CD-ROM から PC を起動させてパーティションの操作を実行してください。

Q7 パーティションの操作を行った後、OS を起動させると既存のパーティションが見えなくなりました。どうしたらいいですか？

A7. パーティションの操作を行うと、既存のパーティションを保護するためにそのような状態になる場合があります。この状態を回避するには、本トラブル集の **A4** の手順と同じ作業を行ってください。

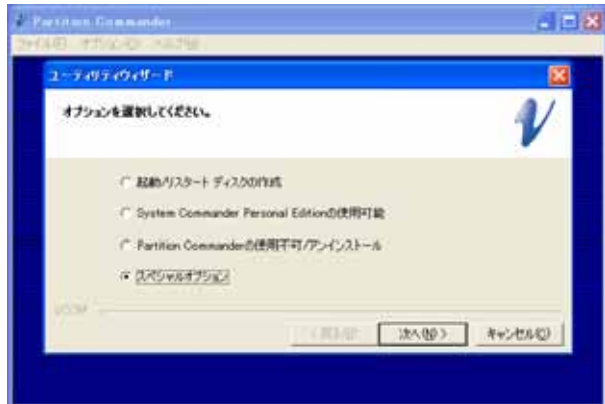
Q8 パーティション ウィザードや OS 選択メニューでマウスが使用できません。

A8. パーティションコマンドー8 で対応しているマウスは PS/2 で接続されたマウスのみです。USB 接続のマウスを使用している場合は、キーボードで操作を行う必要があります。しかし、パーティションコマンドー8 のインストール後、USB 接続のマウスを PS/2 接続に変更した場合等は、PS/2 接続のマウスでも使用できない場合があります。その場合は下記の手順でマウスを有効にして、マウスが使用できるか確認してください。

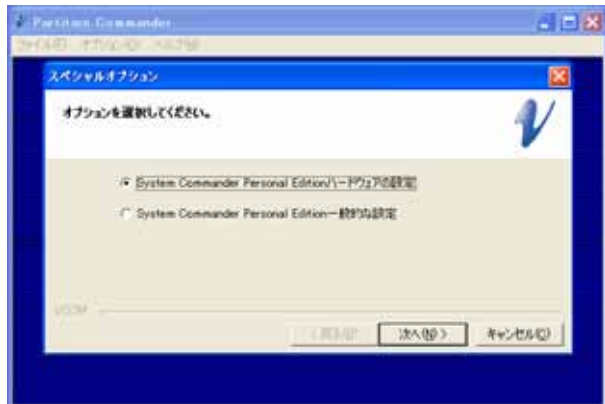
1. Windows を起動して、スタートボタンより、**Partition Commander** の「コンソール」を起動します。



2. ユーティリティウィザードの「スペシャルオプション」を選択して[次へ]をクリックします。



3. スペシャルオプションの「System Commander Personal Edition ハードウェアの設定」を選択して、[次へ]をクリックします。



4. ハードウェアの設定画面で「マウスの使用不可」へチェックが入っているようならば、チェックを外して[次へ]をクリックします。



5. 何も表示されない画面が出てくるので、メニューバーの「ファイル」から「終了」を選択します。

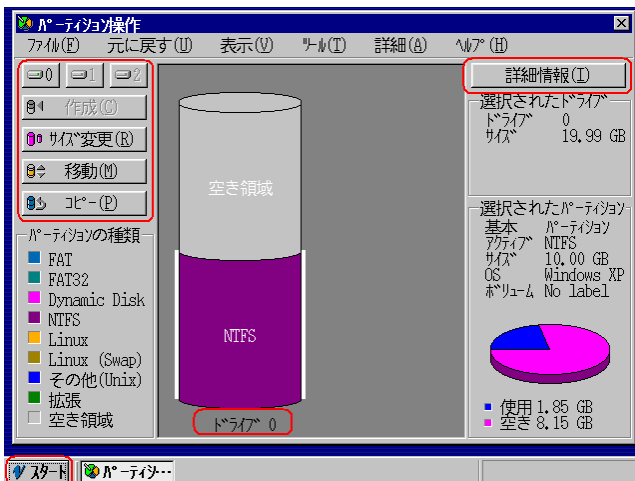
Q9 キーボードを使用したパーティションの操作方法について

A9. キーボードによるパーティション操作を行う場合に使用可能なキーと操作方法を下記にまとめました。操作を行う際に参照してください。

<Tab>キー

カーソルを移動させることが可能です。

<Tab>キーで実行したいボタンまでカーソルを移動させ、<Enter>キーを押すと操作が可能です。



<Tab>キーにてカーソルが移動する場所は左の図中の線で囲ってある場所です。

選択されている場所は、下図の様に破線で囲われます。



なお、「ドライブ 0」という箇所を選択すると文字色が反転します。

スペースキー

チェックボックスの変更(オン/オフの切り替え)ができます。

<Ctrl>キー + <Esc>キー

「スタート」メニューを表示することができます。

<Alt>キー

<Alt>キーを単独で使うことはありません。<Alt>キーは「F」、「U」、「V」、「T」、「A」、「H」、「C」、「R」、「M」、「P」、「I」、数字キーと組み合わせて使用します。

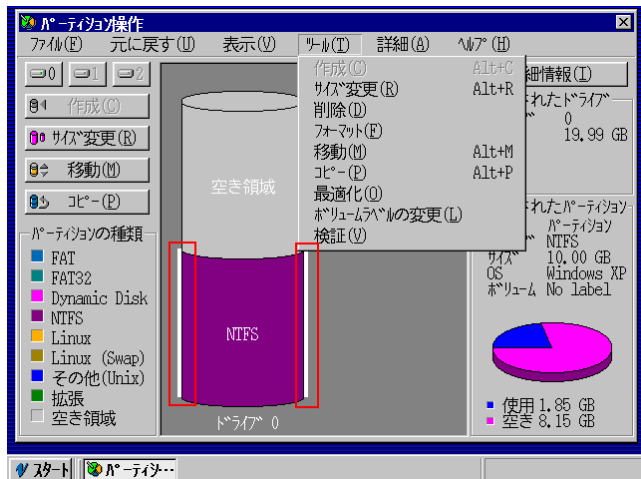
- ・ Alt + F メニューバーの「ファイル」を開く
- ・ Alt + U メニューバーの「元に戻す」を開く
- ・ Alt + V メニューバーの「表示」を開く
- ・ Alt + T メニューバーの「ツール」を開く
- ・ Alt + A メニューバーの「詳細」を開く
- ・ Alt + H メニューバーの「ヘルプ」を開く
- ・ Alt + C 「作成」ボタンを選択実行
- ・ Alt + R 「サイズ変更」ボタンを選択実行
- ・ Alt + M 「移動」ボタンを選択実行
- ・ Alt + P 「コピー」ボタンを選択実行
- ・ Alt + I 「詳細表示」を選択実行
- ・ Alt + 数字キー 数字キーのドライブを選択した状態にする

矢印(、)、)キー

選択されているパーティションやメニューを移動させます。

右図ではツールを選択実行した状態ですがサブメニューを選択する必要があります。

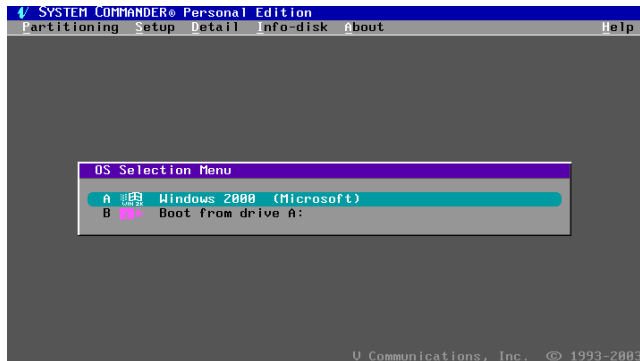
このときに矢印キーを使って実行したい物を選択してください。選択されている場所は裏地が青になります。また、選択されているパーティションは下図様に、パーティションの両端にバーが表示されます。



Q10 新規に Linux をインストールしたのですが、OS 選択メニューに Linux の項目が追加されません。どうしたらいいですか？

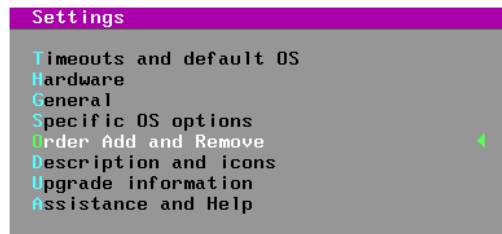
A10. 拡張領域に Linux をインストールした等の理由により、システムコマンドー パーソナルが新規にインストールされた Linux を認識できない場合があります。このような場合は、下記の作業を行ってメニューに項目が追加されるか確認してください。

1. OS 選択メニューで<Alt>キーと「S」キーを押し、Setup の画面を開きます。



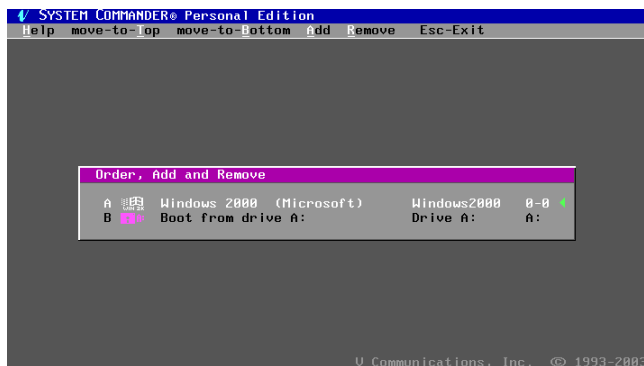
この画面で<Alt>キーと「S」キーを同時に押します。

2. カーソルキーで「Order Add and Remove」を選び、<Enter>キーを押します。

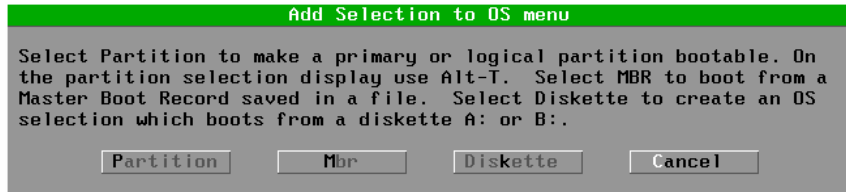


「」を 4 回押して<Enter>キーを押します。

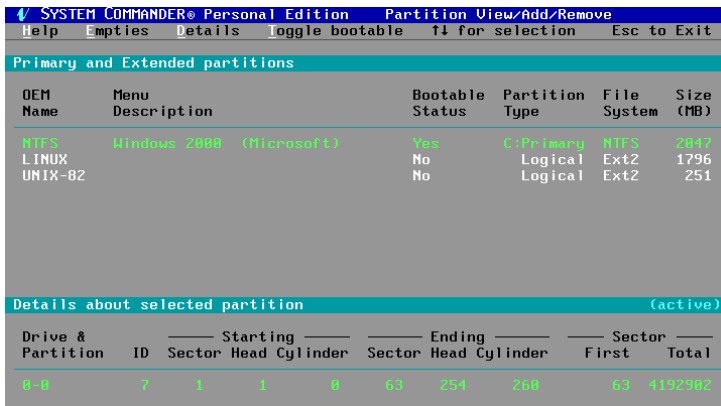
3. OS 選択メニューと同じ様な画面が表示されますので<Alt>キーと「A」キーを同時に押します。



- 「Add Selection to OS Menu」というダイアログが表示されますので、<Alt>キーと「P」キーを同時に押します。



- インストールされた Linux のパーティションを起動可能な状態にします。

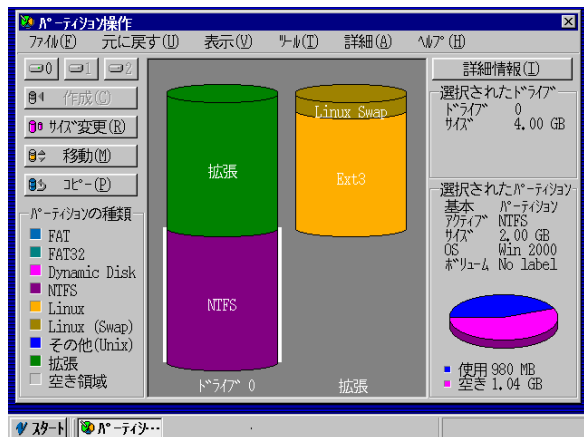


このような画面が起動するので、「」キーで Linux のインストールされているパーティションにカーソルを合わせ、<Alt>キーと「T」キーを同時に押すと「Bootable Status」の箇所が「No」から「YES」に変わります。

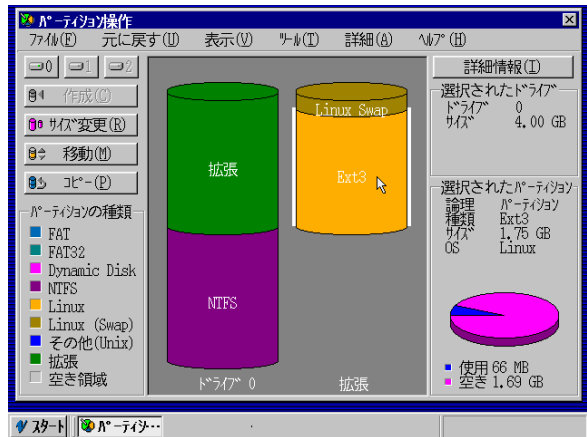
- <Esc>キーを何度か押して、OS 選択メニューに戻ります。

なお、この手順を行っても Linux が追加されない場合は、下記の手順を試してみてください。

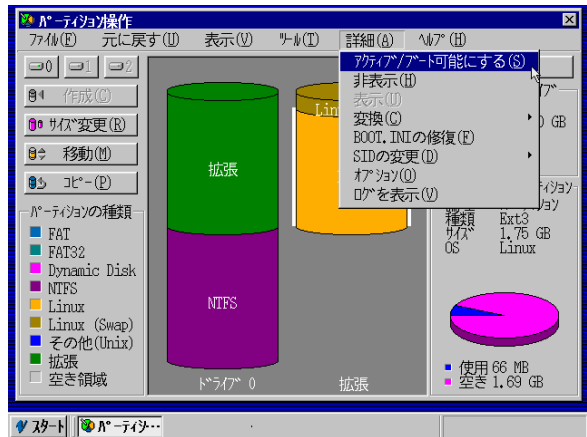
- パーティションのマニュアル操作画面を表示します。



- Linux のインストールされているパーティションをマウスでクリックします。



- 「詳細」メニューの「アクティブ/ブート可能にする」を選択して、Linux のパーティションをアクティブに設定します。



- Windows がインストールされているパーティションを選択して、「詳細」メニューの「非表示」を選択して、一時的に Windows のパーティションを非表示にします。
- [スタート]メニューより[終了]を選択して、パーティションコマンドを終了してシステムを再起動します。
- OS 選択メニューに Linux の項目が追加された事を確認します。